

令和5年度

要覧

運営の基本方針

本県生涯学習及び社会教育推進の中核機関として、県民の生涯にわたる学習活動を支援するとともに、関係職員の資質向上を図り、市町村及び関係機関・団体との連携・協働による『「学び」と「活動」の橋渡し』に努め、持続可能な地域づくりの実現に寄与する。

センターの3機能

研修・人材育成

シンクタンク

学習活動
・情報発信

【事業推進テーマ】

～3機能のネットワーク化による地域及び現代的課題解決へのアプローチ～

秋田県生涯学習センター
Akita Prefectural Lifelong Learning Center

令和5年度 生涯学習センター年間行事予定

4 月		5 月		6 月		7 月		8 月		9 月	
1 土	所内会議(1)事業室会議(1) 新任者オリエンテーション	1 月	休館日	1 木		1 土	防災 E②	1 火		1 金	
2 日		2 火		2 金		2 日		2 水		2 土	障害生涯 D① サボ養成 B①
3 月	休館日	3 水	憲法記念日	3 土	熟F養成 C①	3 月	休館日	3 木		3 日	
4 火		4 木	みどりの日	4 日		4 火		4 金		4 月	休館日
5 水		5 金	こどもの日	5 月	休館日	5 水		5 土	熟F養成 C④ 防災 E④	5 火	
6 木		6 土		6 火		6 木		6 日		6 水	
7 金		7 日		7 水		7 金		7 月	休館日	7 木	
8 土		8 月	休館日	8 木		8 土		8 火		8 金	
9 日		9 火		9 金		9 日		9 水		9 土	東大協力 F②
10 月	休館日	10 水	新任職員等基礎研修	10 土	地域特色 A① 防災 E①	10 月	休館日	10 木		10 日	
11 火		11 木		11 日		11 火		11 金	山の日	11 月	休館日
12 水		12 金		12 月	休館日	12 水		12 土		12 火	
13 木		13 土		13 火		13 木		13 日		13 水	
14 金		14 日		14 水		14 金	家庭教育支援指導者 等研修②	14 月	休館日	14 木	
15 土		15 月	休館日	15 木		15 土	熟F養成 C③	15 火		15 金	
16 日		16 火		16 金		16 日		16 水		16 土	北条企画 G③
17 月	休館日	17 水		17 土	北条企画 G②	17 月	海の日	17 木		17 日	
18 火		18 木		18 日		18 火	休館日	18 金		18 月	敬老の日
19 水		19 金		19 月	休館日	19 水		19 土	東大協力 F①	19 火	休館日
20 木		20 土	北条企画G①	20 火		20 木		20 日		20 水	
21 金		21 日		21 水	地域学校協働活動推 進員・地域連携担当 教職員等研修①	21 金	市町村・公民館等職 員専門研修①	21 月	休館日	21 木	家庭教育支援指導者 等研修③
22 土		22 月	休館日	22 木		22 土	防災 E③	22 火		22 金	
23 日		23 火		23 金	事業室会議(4)	23 日		23 水		23 土	秋分の日
24 月	休館日	24 水		24 土	熟F養成 C②	24 月	休館日	24 木		24 日	
25 火		25 木	家庭教育支援指導者 等研修①	25 日		25 火		25 金	事業室会議(6)	25 月	休館日
26 水	事業室会議(2)	26 金	事業室会議(3)	26 月	休館日	26 水	事業室会議(5)	26 土	地域特色 A③	26 火	
27 木		27 土		27 火		27 木		27 日		27 水	事業室会議(7)
28 金		28 日		28 水		28 金		28 月	休館日	28 木	
29 土	昭和の日	29 月	休館日	29 木		29 土	地域特色 A②	29 火		29 金	
30 日		30 火		30 金	支援システム市町村 職員等研修②	30 日		30 水	市町村・公民館等職 員専門研修②	30 土	東大協力 F③
		31 水	支援システム市町村 職員等研修①			31 月	休館日	31 木			

10月		11月		12月		1月		2月		3月	
1	日	1	水	1	金	1	月 元日・休館日	1	木	1	金
2	月 休館日	2	木	2	土	2	火 休館日	2	金	2	土
3	火	3	金 文化の日	3	日	3	水 休館日	3	土	3	日
4	水 市町村・公民館等職員専門研修③	4	土 東大協力 F⑤	4	月 休館日	4	木	4	日	4	月 休館日
5	木	5	日	5	火	5	金	5	月 休館日	5	火
6	金	6	月 休館日	6	水	6	土	6	火	6	水
7	土 障害生涯 D② サポ養成 B②	7	火	7	木	7	日	7	水	7	木
8	日	8	水	8	金	8	月 成人の日	8	木	8	金
9	月 スポーツの日	9	木	9	土 障害生涯 D④ サポ養成 B④	9	火 休館日	9	金	9	土
10	火 休館日	10	金 県生涯学習・社会教育研究大会	10	日	10	水	10	土	10	日
11	水	11	土 障害生涯 D③ サポ養成 B③	11	月 休館日	11	木	11	日 建国記念の日	11	月 休館日
12	木	12	日	12	火	12	金	12	月 振替休日	12	火
13	金	13	月 休館日	13	水	13	土	13	火 休館日	13	水
14	土 東大協力 F④	14	火	14	木	14	日	14	水	14	木
15	日	15	水	15	金	15	月 休館日	15	木	15	金
16	月 休館日	16	木 家庭教育支援指導者等研修④	16	土 北条企画 G⑥	16	火	16	金	16	土
17	火	17	金	17	日	17	水	17	土	17	日
18	水	18	土 北条企画 G⑤	18	月 休館日	18	木	18	日	18	月 休館日
19	木	19	日	19	火	19	金	19	月 休館日	19	火
20	金	20	月 休館日	20	水	20	土	20	火	20	水 春分の日
21	土 北条企画 G④	21	火	21	木	21	日	21	水 事業室会議 (12)	21	木
22	日	22	水	22	金 事業室会議 (10)	22	月 休館日	22	木	22	金 事業室会議 (13) 所内会議 (2)
23	月 休館日	23	木 勤労感謝の日	23	土	23	火	23	金 天皇誕生日	23	土
24	火	24	金 事業室会議 (9)	24	日	24	水 事業室会議 (11)	24	土	24	日
25	水 事業室会議 (8)	25	土	25	月 休館日	25	木	25	日	25	月 休館日
26	木	26	日	26	火	26	金	26	月 休館日	26	火
27	金	27	月 休館日	27	水	27	土	27	火	27	水
28	土	28	火	28	木	28	日	28	水	28	木
29	日	29	水	29	金 休館日	29	月 休館日	29	木	29	金
30	月 休館日	30	木	30	土 休館日	30	火			30	土
31	火			31	日 休館日	31	水			31	日



1 シンクタンク機能

「障害者の生涯学習」に関する調査研究の推進

(1) 調査研究の推進・拡充

県及び市町村生涯学習・社会教育の充実に資するため、現代的課題や地域課題の解決に向けた広域的、中・長期的な視野に立った調査研究を実施するとともに、その研究成果を生かした研修の企画や実施、成果の普及・啓発に努める。

「障害者の生涯学習」に関する調査研究(5年次)

令和4年度には、これまでの取組の成果と今後の方向性を広く県民に伝えるための意識啓発リーフレットを作成し、市町村等に配付した。また、秋田県教育研究発表会(総合教育センター)で研究成果を発表したほか、国立教育政策研究所社会教育実践研究センターの社会教育情報番組「社研の窓」に当センターの実践が取り上げられた。

今年度は、障害の有無にかかわらず一緒に学ぶことができる学習プログラム(仕組み、内容)を広めるために、地域の状況に応じた取組の在り方について、多様な主体との連携・協働により、市町村のモデルとなる実践を行う。

社会教育状況調査

県内の生涯学習・社会教育の現状を把握し、基礎資料とする。

(2) 多様な主体との連携・協働

民間企業等との連携・協働

調査研究等に関する取組、各種研修等の企画・実施に際し、民間企業等とのコラボレーションにより内容の充実を図る。

大学との連携・協働

各種研修等の企画・実施に当たっては、これまでの取組の成果を生かし、秋田大学、日本赤十字秋田短期大学、東北大学等の県内外の大学との連携・協働を強化する。また、秋田大学教育文化学部等の講義及び特別講義の講師を担当することにより、職員の資質向上を図る。

関係機関との連携・協働

国及び県機関、県立学校、市町村立学校等との連携・協働に努めるとともに、市町村との協働による実践研究に取り組む。

(3) 運営委員会の開催

当センターの適正な運営と円滑な事業の推進を図るため、学識経験者や生涯学習の実践者等の委員を選任し、年2回の委員会を開催する。



2 研修・人材育成機能

「持続可能な地域づくり」を目指す研修・支援の推進

(1) 研修事業の推進

地域課題や現代的課題(障害者の生涯学習・防災等)の解決に迫る関係職員研修を充実させる。

生涯学習・社会教育関係者研修

※会場はすべて生涯学習センター

【年間研修テーマ】 「人づくり・つながりづくり・地域づくりの好循環を目指して
～ゆるやかなネットワークによる社会教育の充実～」

□新任職員等基礎研修

『必修！社会教育行政の役割と可能性』 ※YouTube限定配信

5月10日(水)

□第1回地域学校協働活動推進員・地域連携担当教職員等研修

『実践演習！熟議をファシリテート』

6月21日(水)

□第1回市町村・公民館等職員専門研修

『「学び」の場への住民の主体的参画』

7月21日(金)

□第2回市町村・公民館等職員専門研修

『公民館が地域のためにできること』

8月30日(水)

□第3回市町村・公民館等職員専門研修

『障害者の生涯学習 × 防災』

10月4日(水)

家庭教育支援指導者等研修

※会場はすべて生涯学習センター

①「持続可能な家庭教育支援について考えよう」

5月25日(木)

・保護者に寄り添う家庭教育支援

・「自分らしい子育て」への支援 ～保護者に寄り添う支援の在り方について～

②「保護者の声を聴き、気持ちが前向きになるかわり方やつながり方を学ぼう」

7月14日(金)

・学校との協働で進める子ども・保護者への支援

・やさしい傾聴とコミュニケーションについて

③「地域やチームのつながりで家族を支えよう」

9月21日(木)

・絆の力で子どもと親の「育ち」を応援

～自分たちではできないことをネットワークの力で～

・チームの活動をリノベーションしてみよう

④「アフターコロナで増加する課題に対応した家庭教育支援を進めよう」

11月16日(木)

・子どもたちのネット利用と大人の役割

・子どもの貧困の現状と求められる支援について

「秋田県生涯学習・社会教育研究大会」

※会場は生涯学習センター

11月10日(金)

(2) 市町村等の課題解決に向けた取組への支援

市町村、学校等の課題解決に向け、要望のあった市町村等に生涯学習センター職員が出向き、市町村の職員等と協働・研究して課題解決に取り組む。

・「学校・家庭・地域連携総合推進事業」に関するオーダーメイド型社会教育主事派遣(5年次)の充実

・「障害者の生涯学習支援モデル事業」に関するオーダーメイド型社会教育主事派遣(2年次)の拡充

(3) 生涯学習団体への支援

県民に学習の機会を提供することを目的とした生涯学習団体への支援を継続する。



3 学習活動・情報発信

県民の生涯学習機会と学習情報発信の充実

(1) 県民の生涯学習機会の充実

あきたスマートカレッジ

地域課題、現代的課題に迫るあきたスマートカレッジを充実させる。

【無料講座】

地域づくり分野

- A 地域の特色学び講座～挑戦と創造～
- B サポーター養成講座～地域サポーターへのファーストステップ～
- C 熟議ファシリテーター講座～わたしの「熟議」～

現代的取組分野

- D 障害者の生涯学習講座～学びのドアを開けよう～
- E 防災講座～防災は日常とともに～

【有料講座】

教養分野

- F 東大史料編纂所協力講座～歴史を伝える手紙～
- G 北条常久特別企画講座～子どもと一緒に楽しみたい児童文学～

※詳細は、「あきたスマートカレッジ学習案内」参照

(2) 学習活動等の情報発信の充実

生涯学習情報紙の発行

「生涯学習センターだより」を年3回発行する。

生涯学習支援システム「まなびサポート秋田」の掲載情報の充実

県及び市町村等の生涯学習講座等の情報、人材バンク情報を検索できるWebサイト「まなびサポート秋田」を開設し、関連する情報を提供する。

(3) 展示スペースの活用促進

県民の学習成果の発表の場として、概ね一月ごとに展示会を開催する。

(4) 学習相談の充実

「ブルーの窓口」にて学習相談に対応する。

(5) あきた県庁出前講座の実施

生涯学習、家庭教育、インターネットの健全利用など4講座を開設する。

(6) 障害者スポーツスペースの活用

障害者スポーツ(ボッチャ・卓球バレー・バドミントン)の体験を通して、障害者の生涯学習に関する理解の促進を図るため、スポーツスペースを一般利用にも開放する。(予約制)

また、小・中・高校・特別支援学校に対し、「教育施設等のセカンドスクールの利用」として、「障害者スポーツを体験しよう！(ボッチャ・卓球バレー・バドミントン)」というプログラムを提供する。

(7) 視聴覚教育の充実

視聴覚教材の市町村等への貸出及び県自作視聴覚教材コンクールを実施する。



施設利用促進

生涯学習施設としての機能を充実させるとともに、利用者の安全と利便性の向上を目指した施設運営に努める。

令和4年度の利用状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計		
事業	主催事業等	2,204	2,863	3,394	2,804	1,941	2,871	3,071	3,713	2,745	2,165	2,943	2,688	33,402	
	ホール利用等	167	250	291	295	167	283	273	356	310	248	327	269	3,236	
	小計	2,371	3,113	3,685	3,099	2,108	3,154	3,344	4,069	3,055	2,413	3,270	2,957	36,638	
貸館	1号	教育団体	198	589	707	557	50	458	343	361	179	85	250	71	3,848
		行政団体	0	80	0	0	0	0	0	0	25	0	24	38	167
		その他	457	488	396	563	475	659	812	819	752	739	656	699	7,515
	その他の団体	953	1,328	1,076	902	572	633	1,077	1,401	891	867	1,216	1,380	12,296	
	貸館合計	1,608	2,485	2,179	2,022	1,097	1,750	2,232	2,581	1,847	1,691	2,146	2,188	23,826	
施設利用人数 総計	3,979	5,598	5,864	5,121	3,205	4,904	5,576	6,650	4,902	4,104	5,416	5,145	60,464		

沿革

昭和

- 52年 6月 秋田県生涯教育センター建設協議委員会発足
- 55年 3月 秋田県生涯教育センター落成
- 秋田県生涯教育センター設置条例制定
- 4月 秋田県生涯教育センター開所
- 開所記念行事挙行
- 7月 「秋田県コミュニティ・カレッジ」開講(～H10.3)
- 10月 秋田県生涯教育推進10周年記念事業

平成

- 元年 4月 「秋田県生涯学習センター」へ名称変更
- 2年 9月 秋田県生涯学習フェスティバル
- 秋田の生涯学習20周年記念開催
- 6年 4月 秋田県生涯学習センター分館「ジョイナス」開所
- 8年 12月 生涯学習情報提供ネットワークシステム運用開始
- 10年 4月 「あきた県民カレッジ」開講(～H20.3)
- 11年 2月 秋田県生涯学習センターWebサイト開設
- 12年 4月 秋田県生涯学習支援システム
- 「生涯学習 Info Akita」開設
- 18年 4月 分館「ジョイナス」の管理を委託
- 20年 4月 「美の国カレッジ」開講(～H24.3)
- 21年 10月 秋田県生涯学習支援システム
- 「まなびサポート秋田」開設
- 22年 11月 秋田県生涯学習センター開所30周年記念式典開催
- 23年 4月 分館「ジョイナス」を県民文化政策課に移管
- 24年 4月 「美の国アクティブカレッジ」開講(～H27.3)
- 10月 「行動人Webサイト」開設
- 27年 4月 「あきたスマートカレッジ」開講(～現在)

令和

- 元年 7月 北海道・北東北4道県生涯学習センター等研修交流会開催
- 2年 11月 開所40周年記念秋田県生涯学習・社会教育研究大会開催

職員一覧

所 長 松田 聡
副 所 長 櫻田 洋子

【総務班】

副主幹(兼) 班長 武藤 佳菜子
主 事 悴田 達哉
主 事 加藤 愛梨
事務補助 畠山 万喜子
事務補助 佐藤 千登勢

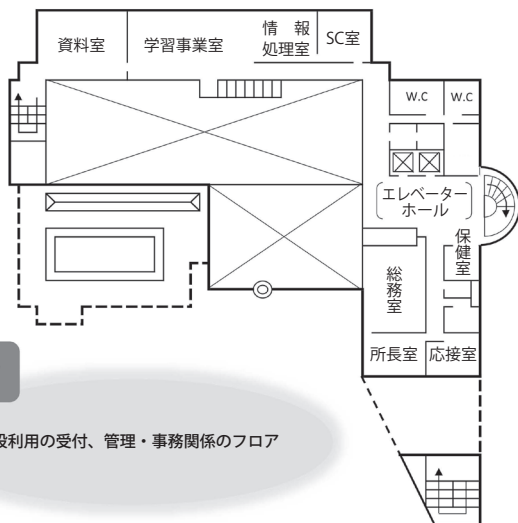
【学習事業班】

副主幹(兼) 班長 柏木 睦
主任社会教育主事 長谷川 工
社会教育主事 工藤 伸也
社会教育主事 布施 久典
社会教育主事 佐藤 隆道
社会教育主事 進藤 尊信
社会教育主事 佐々木 克巳
主査(兼) 社会教育主事 皆川 雅仁
主査(兼) 社会教育主事 戸島 毅
学習相談員 川辺 斉
学習相談員 高野 聡子
事務補助 鈴木 希子
事務補助 安原 将樹
シニアコーディネーター 北条 常久

施設案内

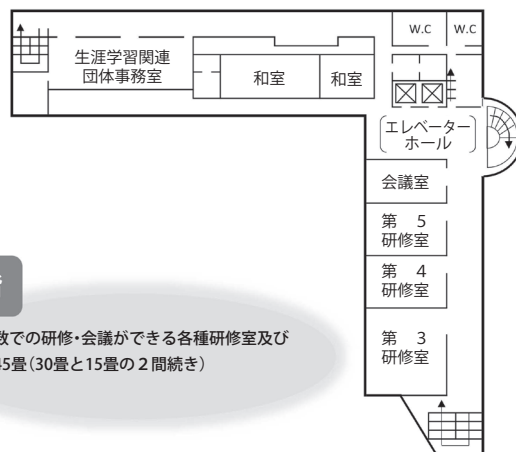
敷地面積 4,416㎡
建物延面積 6,299.6㎡

構造規模 鉄筋コンクリート（一部鉄骨）造、
地下1階、地上5階、塔屋2階



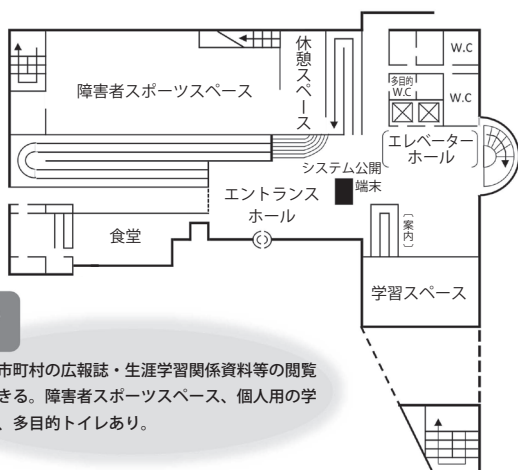
2階

施設利用の受付、管理・事務関係のフロア



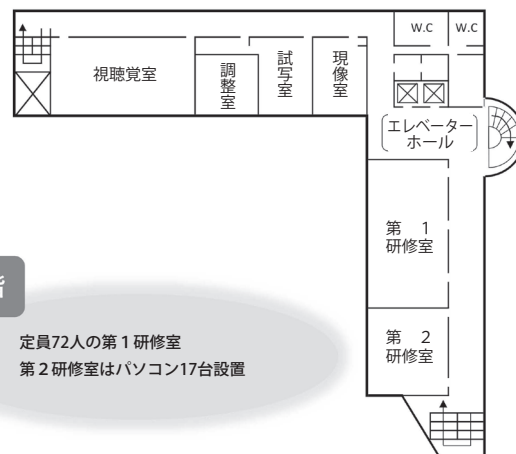
5階

少人数での研修・会議ができる各種研修室及び和室45畳(30畳と15畳の2間続き)



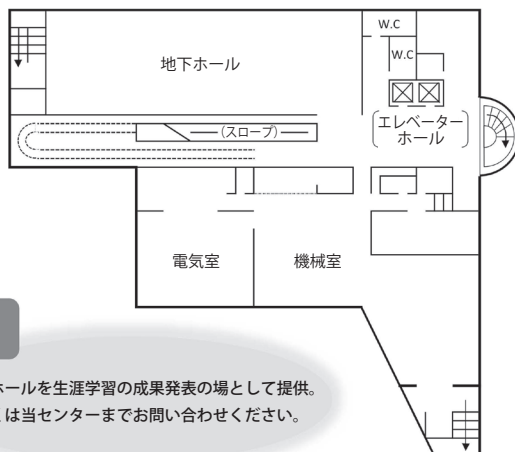
1階

県内市町村の広報誌・生涯学習関係資料等の閲覧ができる。障害者スポーツスペース、個人用の学習机、多目的トイレあり。



4階

定員72人の第1研修室
第2研修室はパソコン17台設置



地下

地下ホールを生涯学習の成果発表の場として提供。詳しくは当センターまでお問い合わせください。



3階

講演会や大人数の研修会場として240人収容可能な講堂

秋田県生涯学習センター

〒010-0955 秋田市山王中島町1-1
TEL : 018-865-1171
FAX : 018-824-1799
URL : <https://www.pref.akita.lg.jp/lifelong/>
E-mail : sgcen002@mail2.pref.akita.jp

